

八幡ふれあいマルシェ

令和7年度敬老のつどい

宇治茶・山城ごちそうフェスタ

自衛隊京都地方協力本部創立記念式典

障害者ワークフェア

八幡市民マラソン大会

放生川の清掃

八幡市消防出初式

来年度の府予算箇所付けの予算要望

農林水産フェスティバル

たじま新聞

【プロフィール】昭和47年9月生。●[平成3年]平安高等学校卒業。三菱自動車工業(株)京都製作所入社。同社サッカー部(現・浦和レッズ傘下チーム)に所属。●[平成8年]同社退職。龍谷大学経営学部入学。●[平成19年]衆議院議員公設第一秘書。●[平成27年]八幡市議会議員初当選。●[平成31年]京都府議会議員初当選

【現職】●京都府議会 農商工労働常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会(委員長)。八幡市在住で妻・長男(大学生)・長女・次男(高校生)・次女(中学生)の6人家族。

京都府議会議員
田島よしみつ

あたたかい京都づくり 推進予算 1兆432億6000万円

令和8年度当初予算は、京都府議会議員が審議を行い、原案のとおり可決成立しました。令和7年度2月補正予算148億4700万円、令和8年度当初予算1兆432億6000万円。その事業内容や予算について一部を裏面で紹介しています。

事業内容や
予算を
裏面で紹介

管内・管外調査

自民党京都府議会議員団

9月
8・9日

**廃材の燃料チップと
大学連携型起業育成施設**

自民党京都府議会議員団の管外調査で岡山県真庭市の太田昇市長を表敬訪問。真庭バイオマス集積基地第二工場では、燃料チップの加工を見学。これまでは廃棄されていた端材や樹皮、素材生産業者や山主などから未利用材を購入し、資源として循環させる仕組みを構築。互いにメリットのある取り組みです。

岡山大学に伺い、VRなどの技術を駆使して情報伝達や教育・防災分野に貢献されている「白獅子」の事業説明を受け、実際に災害時のVR体験をしました。

決算特別委員会

10月
20・21日

**介護の省人力化と
舞鶴港の利用促進実施**

決算特別委員会の書面審査後、現地調査を実施。宮津市の特別養護老人ホームでは「生産性向上・人手不足対策事業」で介護リフトやシステムの統合・導入により、1人で介護ができ、介護の省人力化で利用者のQOLの向上に繋がっていました。次に、舞鶴市で京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業と京都舞鶴港コンテナ利用推進事業の現場を視察。コロナでクルーズ船の入港も無く、以前の水準には戻らず、新たな航路開拓を目指す取組や、貨物コンテナ集荷促進を実施し、港の利用促進に努めておられます。

農商工労働常任委員会

11月
25日

**農業人材育成と中小企業支援
府内産木材の活用**

農商工労働常任委員会の管内調査で京都府立農業大学校を訪問し、農業人材育成について視察。農業人材は不足し、離農する人が増える傾向にあり、今後の農業の非常に大きな課題です。その為、この府立農大の人材育成は京都府の農業を支える取組に直結しています。その後、福知山市の京都信用保証協会中丹支所を訪問。中小企業支援の取組、府内産木材を活用した建築の説明を受けました。コロナ後は、金融経営一体型支援の取組に力を入れているそうで、融資だけでなく経営支援も行っていて、その成果に期待します。

地域の活動など

まちかどのごみ

八幡市では、春と秋の年に2回「まちかどのごみ」ゼロの日に、市内の道路や公園を一斉清掃します。多くの市民が参加し、心も街中也きれいになりました。草むらに空缶やスナック菓子の袋が捨ててあり、まだまだ市民一人ひとりのごみ捨て意識の変容が必要だと感じました。

タイ・カルチャー・フェア

タイ・カルチャー・フェアが、梅小路公園で開催されました。京都府議会の日タイ親善京都府議会議員連盟の副会長として出席しました。これまでよりも交流を通じて、友好親善に努めていきます。

第53回八幡市民文化祭

文化祭のオープニングセレモニーが八幡市文化センターで開催されました。このような市民文化祭を通じて地域の伝統や文化が後世に引き継がれ、地域の文化力の向上につながることを祈念します。

アンドロイドを無償譲渡

大阪・関西万博「いのちの未来」で展示されていたアンドロイドが京都府に無償譲渡。けいはんなオープンイノベーションセンターに一部が公開・展示されます。

1兆432億6000万円 あたたかい京都づくりを推進する令和8年度当初予算

物価高騰の影響を受ける府民生活や事業活動への対応、府民の命と健康を守る医療・福祉、防災・減災などの安全対策、新年度に合わせた子育て・教育分野への対応など、年度当初からの取り組みが必要な事業を実行できる予算編成になっています。その一部を紹介します。

府民生活や事業活動を守る物価高騰対策

乳幼児家庭外出支援事業費

外出応援キットの配布等により子育て世帯の外出時の負担を軽減。駅や公共施設等にベビーケアルームの設置等を進める。

4億円

児童福祉施設特別支援事業費

入所児童が健やかに成長するために必要な環境整備を支援。児童福祉施設(乳児院、児童養護施設等)が実施する養育環境や学習環境を確保するための取組を支援。

900万円

大学生物価高騰対策緊急生活支援事業費

物価高騰等の影響を受ける大学生が生活の不安なく学べる環境を整備。学生食堂や修学必需品(書籍等)の割引など。学生の学びを支え、応援するための取組を支援。

1億6200万円

生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費

長引く物価高騰等の影響により生活に困窮されている方々に対し食料品等を提供。地域の支援団体を通じて生活困窮世帯等に対し、食料品や生活必需品の提供。

1億4000万円

府民の安心・安全対策

看護師等確保・定着対策事業費

看護師等の質の向上を図ることで、新たにタスク・シフト/シェアを推進。特定行為研修の受講経費等を助成。

6億8200万円

子どもの心の診療ネットワーク事業費

発達障害児の診療体制再構築と早期支援の充実により、初診待機期間を短縮。心理士を常勤化し、発達障害児を早期支援できる仕組みづくりを実施。

2800万円

介護現場業務効率化促進事業費

ケアプランの受け渡しのデジタル化を推進することで、介護事業所の事務負担を軽減。

1200万円

住宅・建築物耐震化総合支援事業費

災害に対する備えとして、住宅・建築物の耐震化等を促進。建物の倒壊により救助・避難に支障をきたすおそれがあることから、住宅密集地域に係る住宅耐震助成制度等を拡充。

1億8800万円

その他の施策

有害鳥獣総合対策事業費

ツキノワグマやニホンジカ等による被害防止に向けた対策を強化。新たに南部地域の生息状況を調査。夜間銃猟実施のため法定要件となる安全管理講習を開催。夜間の出没を想定した緊急銃猟訓練も新たに支援。

11億900万円

家庭脱炭素化総合支援事業費

温室効果ガス削減を加速させるため、家庭の脱炭素化を総合的に支援。家庭向け太陽光発電設備等の導入支援の強化。ZEH住宅建築・購入補助や新たに断熱窓改修補助を実施。

2億4800万円

中小企業金融支援費

中小企業者の経営安定化に向け、融資利用時の信用保証料負担を軽減。「金融・経営一体型支援体制強化事業」の伴走支援を実施。

6000万円

生産性向上・人手不足対策事業費

中小企業者等が行う持続的な生産性向上に向けた取組を支援。

8億円

地域商業活性化・物価高騰対策事業費

地域経済を支える商店街等が行う消費喚起に係る取組等を支援。商店街等が実施するプレミアム付き商品券の発行や安心・安全に買い物ができる環境の整備を支援。

2億2000万円

建設業人手不足対策支援事業費

建設業者等の生産性向上や労働者の処遇改善につながる取組を支援。人手不足対策に向けた環境改善、多様な担い手確保に向けた取組を支援。

3億円

子育て・教育環境の充実

きょうと婚活応援強化事業費

経済団体や民間企業との連携による婚活支援の取組を強化。

1600万円

未入園児保育支援事業費

多様な保育ニーズに対応するため、2歳児の幼稚園利用料への支援を強化。

4300万円

子育て世帯向け府営住宅リノベーション事業費

府営住宅の空き部屋を利用した子育て世帯向け住宅の整備を推進。

1600万円

府立学校教育環境整備事業費

児童生徒が教育活動に安心して取り組める、安心・安全な教育環境を確保。

8億8000万円

未来を担う高校生育成プロジェクト事業費

「これからの京都、日本の未来を担う人材」の育成に向けた取組を総合的に推進。府立高校のさらなる魅力化に向け、新たな取組を実施。

3億5000万円

学校給食費負担軽減支援事業費

小学校における学校給食費の保護者負担軽減を実施。

63億600万円

京の高校生「海外探Q留学」応援事業費

語学力・成績不問の海外留学制度を創設し、留学生派遣を開始。夢や志を持つ府内全ての高校生等の留学を応援。

5000万円

府政、暮らしのご相談は

TEL 075-982-1482 FAX 075-982-1492
〒614-8362 八幡市男山美桜5-29-102 (事務所)

京都府議会議員
田島よしみつ まで

京都府議会ちゃんねる

京都府議会の活動や、議長による定例記者会見の様子などを配信



日々の活動をブログで報告

田島よしみつ |Q| で検索
[ホームページ] <http://tajimayoshimitsu.com>

田島よしみつ公式LINE

田島よしmitsuの府議会議員の活動や、府政のお知らせをお届けします。
[ブログ] <http://ameblo.jp/tajima1972>



令和8年2月定例会
代表質問
令和8年2月10日



「城陽―八幡連絡道路」の早期事業化を目指す。
新名神高速道路の区間開通を進め、災害時の
リスク分散や物流の効率化を図り、地域の発展を



「城陽―八幡連絡道路」整備が検討されている

企業誘致・産業支援など、ハードと
ソフトを体で進めてこそ、効果が最
大化されます。府南部地域にもたら
す影響をどのように評価し、開通遅
延の影響、今後のまちづくりや産業
振興をどのようにお考えでしょうか。

【西脇隆俊知事】

新名神高速道路は、新たな日本の
大動脈となる重要な社会基盤であり、
全線開通で名神高速道路と相互に補
完することで、大規模災害時のリス
ク分散が図られます。物流の効率化
や地域間交流の促進が図られ、社会
経済の発展や国土強靱化に大きな効
果を発揮します。新名神高速道路が
もたらすインパクトを京都府南部地
域全体の発展につなげ、全線開通ま
での期間を活かしつつ、市町村と連
携を図り、ハード・ソフト両面で取
り組んでいくことが重要です。

子どもたちの将来を見据え 安心・安全で快適な教育環境を

府立高校・支援学校の今後の
方向性と施設整備の必要性

【田島祥充府議會議員】

少子化が加速する中、学校教育を
取り巻く環境は大きな転換期を迎え
府教育委員会では第2期京都府教育
振興プランや府立高校の在り方を策
定し、将来を見据えた教育の方向性
を示していますが、教育の質を高め、
多様な進路希望に応えるため、今後
の府立高校及び支援学校をどのよ
うな方向性で発展させますか。また、
トイレの洋式化や学校体育館の空調
や学校の整備は、環境の向上と防災・
減災の観点から、現状の進捗と課題

を踏まえ、今後どのように優先順位
を定め、計画的に取り組みますか。

【前川明範教育長】

めまぐるしく変わる社会において
変化を恐れず主体的に行動し、人と
支え合い、持続可能な社会と幸福な
人生を創り出せる「人づくり」を教
育の基本理念に教育活動の充実に努
めています。例えば大学の講義への
参加や海外と交流できる双方向通信
型の電子黒板を導入など、生徒が企
画・立案した取組の実現のために予
算案に盛り込みました。また高校生
の海外留学を後押しする、探究留学
支援制度を創設しました。昨年度
実施した「探究エキスポ」等の拡充

新たな道路ネットワークで輝く地域の魅力

そのため、高速道路を軸に広域道
路ネットワークの強化・充実を推進

し、南部地域の力強い発展を支え、
城陽井手木津川バイパスや国道24号
寺田拡幅などの幹線道路の早期完成
に向けた取組、沿線市町のまちづく
りを支える幹線道路の整備等に取り
組んでいます。

全線開通によって生じる広域的な
人流・物流を南部地域へ波及させる
ため、多くの人や企業を呼び込む魅
力や価値を創出し、けいはんな学研
都市で整備が進められている「けい
はんなフードテックヒル（仮称）」を
はじめ、企業や研究機関等の集積地
の形成、城陽市での次世代モビリティ

や脱炭素技術を活用した先導的な社
会実証プロジェクトの誘致、点在す
る地域資源の磨き上げと、恭仁宮跡
や神社仏閣などの歴史・文化拠点を
結び付け、新たな広域周遊ルートの
造成など、産業活性化、雇用の創出
交流人口の拡大に向けて取り組んで
まいります。引き続き、国やNEX
CO西日本に対し、新名神高速道路
の早期整備を求め、全線開通の効果
を南部地域に波及させるだけでなく、
京都縦貫自動車道などの南北軸を通
じて府域全体へ波及できるよう考え

を図り、府立高校だからこそできる
「人づくり」に全力で取り組みます。

特別支援学校では自立と社会参加
に向け、進路を選択できる力を育む
ことが重要です。卒業後も自分らし
く生活できるよう、キャリア教育に
積極的に取り組みます。さらに医療
福祉、就労支援等の機関と連携を強
化し、児童生徒の「なりたい姿」や
保護者の願いを受け止め、成長でき
る学びの場を築きます。

府立学校の施設設備について、耐
震化や長寿命化の推進、空調設備や
トイレ環境整備などを進めています。
府立学校の多くは、生徒急増期に整
備され、老朽化への対応、計画的な
整備と機能の充実を進める必要があ
ります。学校は、子どもたちが一日の
大半を過ごす場で、安心・安全で快
適な教育環境を備える上で急務と考
えています。来年度から、トイレの

アプリなどからSNSに誘導し、S
NS型投資・ロマンス詐欺の被害も
多発。更に、実在のサービスや企業
を装って、偽のウェブサイトに誘導し
てパスワードやクレジットカード番
号を盗み取るフィッシング詐欺の被
害相談も多数受理しています。これ
らの詐欺師の特徴は、実行犯は使い
捨てに、指示役は秘密性の高い通信
アプリを使用する「匿名・流動型犯
罪グループ」の関与が強く、総力を
挙げて取り組むべき最重要課題です。

特殊詐欺の犯人検挙は、警察本部
刑事部の特殊詐欺対策室を中心に、
実行犯及び助長犯の検挙に努め、刑
事部参事官を司令塔に、その実態解
明と取締りを推進しています。
特殊詐欺被害は、犯人からの接触
のブロックと金銭振込など水際での
抑止、被害の拡大防止が重要で、防
犯機能付き電話機の普及を推進し、

ています。

【田島祥充府議會議員】

府南部地域の企業集積などまちづ
くりを促進するには、交通集中や渋
滞への対策が必要です。計画的な道
路ネットワーク整備はどのように取
り組みますか。昨年9月定例会の一
般質問で、国道24号城陽井手木津川
バイパス北伸など5つの計画路線の
整備方針に対し「いずれの路線も効
果が確認でき、城陽―八幡連絡道路
は木津川兩岸の広い地域に高い効果
を発揮します。効率性、実現性の観
点から総合的な検討を進める」との
ことですが進捗をお聞かせください。

【西脇隆俊知事】

南部地域は、交通需要の増加が見
込まれ、基盤を強化する新たな道路
ネットワーク整備を進め、交通需要
の増加に適切に対応し、まちづくり
をさらに促進する必要があります。

道路ネットワークの整備にあたり、
まちづくりの将来像や交通などの状
況を踏まえ、様々な課題に対処し
できる道路整備に、国や市町村と連
携しながら取り組みます。

城陽―八幡連絡道路は、木津川が
交通のボトルネックとなっているこ
とから、新たな橋梁を設けることで

洋式化や特別教室の空調整備の加速
化、全府立学校の体育館の空調整備
に着手します。5箇年で計画的かつ
集中的に取り組み、体育館の設備は、
避難所の指定状況を踏まえ、停電時
災害時の運用を視野にいれて整備し
ます。子どもたちが夢や志を実現で
きる豊かな学びを実現します。



(写真はイメージです)

昨年から国際電話の利用休止の申込
を支援しています。また詐欺電話を
ブロックするアプリの利用推奨も推
進しています。

工夫、強化する必要があります。更に
として被害が止まない状況で、更に
団体、事業者等の皆様と連携、協力
しつつ、一人でも多くの方を詐欺被害
から守る対策を推進してまいります。

必見！
7割以上が国際電話

幅広い世代の方が被害に遭っています。サギ電話対策で特殊詐欺を撃退しましょう！

有効なサギ電話対策
～携帯電話編～

携帯電話の特殊詐欺対策には、**迷惑電話対策アプリ**！
携帯電話にかかってくる迷惑電話や国際電話をブロックしたり、警告表示をします。

アプリ紹介	
● トビフォンモバイル	● ウイルスバスター＋詐欺電話ブロックサービス
● セキュリティOne	● 詐欺バスター ★無料版あり！
● あんしんセキュリティ	● グレカナブロック
● 迷惑電話・メッセージブロック	● Whoscall

※ 公益財団法人 全国防犯協会連合会推奨アプリ（令和7年11月時点）

※ iPhone端末は、警告表示のみとなりますので、登録されている電話アプリの「**不明な発信者を消去**」に関する設定の活用を有効です。

～固定電話編～

海外への通話が不要な方は、**国際電話利用休止**をお願いします。
国際電話不取扱受付センター（0120-210-364）への申込方法は3通り！

- ① 音声ガイダンス（電話）申込み
センターへ電話し、音声ガイダンスに従い申込みます
- ② Web申込み
センターへ電話し、パスワードを確認。二次元コードから申込みます→
- ③ 郵送申込み
最寄りの警察署、交番、駐在所で申込書の作成を支援します
(作成した書類は警察からセンターへ発送します)

「みんなでとめよう！！国際電話詐欺 #みんなとめ」
「#みんなとめ」とは、特殊詐欺の犯人からの電話を直接受けないための対策を推進して、被害を抑止するための運動です！

京都府警察本部特殊詐欺対策室

携帯電話、固定電話に詐欺電話がかかってくるように、
右の京都府警のチラシを参考に対策しましょう。



新名神高速道路
の工事現場
(美濃山)